

2025 年度公益社団法人 日本美術教育連合「造形・美術教育力養成講座」

---

## 第2回 糸、布、素材が教えてくれる！ テキスタイルって、やっぱり楽しい！

---

日時：2026 年 2 月 15 日(日) 13:00～15:00

実施方法：対面＋オンライン

会場：武蔵野美術大学市ヶ谷キャンパス 503 教室(東京都新宿区市谷田町 1-4)

<https://www.musabi.ac.jp/access/#ichigaya>

講師：鈴木純子（アーティスト、武蔵野美術大学 教授）

常に布に包まれる人間にとって身近な繊維の魅力を、国内外でのアートとしての作品制作発表と共に、日本の染織文化を、それぞれの国や地域において活用出来るかたちとしてのセミナーやワークショップ活動。フィリピンでのバスケットのデザイン支援など。

### 展覧会

2025 土を泳ぐ魚-かながわの海 東京ガーデンテラス紀尾井町（個展） -

<https://x.gd/qGaZy>

2025 土を泳ぐ魚 いりや画廊（個展）

<https://x.gd/70IjX>

2023 sharing Junko SUZUKI, Atsuro TERUNUMA, Distrikt (セルビア・ノビサド)

2023 四つの胃 いりや画廊（個展）

<https://x.gd/oGj2K>

2021 なめとこ山の熊 Steps Gallery（個展）

2016 3rd Hangzhou Triennial of Fiber Art - Weaving & We 浙江美術館（中国・杭州）

2015 Japan & Chiapas art exchange exhibition 2015 ハイネサビネス美術館（メキシコ・チアパス）他多数。

パブリックコレクション：アンジェ美術館（フランス）、ハイメ・サビーネス美術館（メ

キシコ)、シュマトバチカ(セルビア)、Gallery of Szombathely(ハンガリー)、ヤニノス・モンクテス・マルクス美術館(リトアニア)、横浜にぎわい座3F/4Fロビー8点、ティアラ江東、八王子市ほか。

## 講座概要

集めた缶の中のハギレや紙を眺めては、色遊び、何を作ろうか想像するのが、好きな子供でした。実際に形にしてみると、想像通りの時もあれば、そうでないこともあります、ものづくりにはまっていきました。その延長の現在、パンデミックでのアーティストとしての意識の変化。その後の制作活動と、大学での教育活動をお話しさせていただきます。普段身につけている衣服は、動植物や石油から多種多様な繊維で作られていますが、糸になる前の素材に触れたことはありますか？

動物だけでも羊、山羊、アルパカ、ラクダ・・・・原色もさまざま、会場で実際に触れて、触覚をお楽しみください。

★ミニワークショップでは、「ダンボールで作る簡単な組紐一デコボコの紐」を、皆さんと制作します。

<オンライン参加の場合>

オンラインでご参加の皆さんも直径10cm程度の円にダンボールをカットし、ハサミと身の回りにある紐状のものをご準備して、ご参加ください。例えば、リボン、梱包用の紐、古着を紐状に切ったもの、輪ゴム、荷紐、毛糸、身边にある紐状のもの。

### 【タイムテーブル】

12:45-13:00 受付

13:00- 開始

### 【参加費】

会員	2,000円
一般	3,000円
学生・院生	2,000円
オンライン	2,000円

### 【定員】対面・オンライン(各30名)

Peatixによる申込期限:2026年2月14日(土)10:00

お問合せ:inseajp.seminar@gmail.com